



ひらの歯科通信 vol. 20



キシリトールをむし歯予防に

近年キシリトールを含む食品が増え身近なものとなりました。キシリトールは安全な甘味料で、採り続けていると、お口の中のむし歯菌（ミュータンス菌）は酸を作れなくなります。それから、歯垢もはがれやすい性状に変わり、ブラッシングで落としやすくなります。歯の再石灰化も促進します。

もちろん日ごろの丁寧な歯磨き、フッ素入り歯磨き剤の使用、正しい食生活がむし歯予防には欠かせません。定期検診とともにキシリトールも取り入れてみませんか？当院ではキシリトール100%のガムやタブレットをご用意しております。詳しくはスタッフにお尋ねください！

むし歯菌・歯周病菌の家族感染を防ぐ

生まれたばかりの赤ちゃんにはミュータンス菌はいません。そのまま虫歯菌が存在しなければ一生むし歯にはならないはずですが、多くの場合、母親や家族から唾液を介して感染してしまいます。一番感染しやすい時期は1歳半～3歳とされています。お母さんをはじめ周りの大人たちのむし歯菌を減らすことが、非常に大切です。

日ごろのセルフケア＋定期検診でプロのケアを受けて、家族みんなでお口の中を健康な状態にしておきましょう。予防法については、スタッフにお尋ね下さい！

銀歯は何でできている？

いわゆる銀歯、銀色の冠や詰め物は金銀パラジウム合金という金属でできています。これは12%金、銀、パラジウムです。温度・湿度・pHを考えると過酷な環境である口腔内で安定な材料というのは金、白金合金、チタン、セラミックなど限られた材料です。残念ながら保険の適用ではありません。

発行元 ひらの歯科医院 平野哲也 編集者 植村真理子

0466-49-1382

<http://hirano-dc.kamu-come.com>

